

科目等履修生募集要項

2023 年度版（春学期）

◆科目等履修生制度について

科目等履修生制度とは、本学で開講している科目を履修し、出席、試験に合格すれば単位が認定される制度です。

科目等履修を希望する方は、以下の要項に従い期間内に出願してください。

◆出願資格

科目等履修生を志願できる方は、高等学校を卒業した方又はそれと同等以上の学力を有すると認められた方となります。ただし、教員免許状その他の法令に定める資格を取得することを目的とする方は、そのために必要な基礎資格（学士：四年制大学卒）を有することとなります。

◆募集学部・学科

学部	学科
経営学部	現代ビジネス学科
人間学部	子ども発達学科
	健康スポーツ学科
	心理カウンセリング学科
看護学部	看護学科※

※養護教諭一種免許状または養護教諭二種免許状を取得希望される方で、本学看護学部の卒業生のみとさせていただきます。

◆取得可能な教員免許・資格・受験資格

教員免許	幼稚園教諭一種	
	小学校教諭一種	
	中学校教諭一種	保健体育
	高等学校教諭一種	保健体育
		情報
	養護教諭一種(女子)	※
養護教諭二種(女子)		

※養護教諭一種免許状または養護教諭二種免許状を取得希望される方は、本学看護学部の卒業生のみとさせていただきます。

資格 ・ 受験資格	保育士	一般社団法人全国保育士養成協議会
	レクリエーション・インストラクター	公益財団法人日本レクリエーション協会
	キャンプインストラクター	公益社団法人日本キャンプ協会
	トレーニング指導者	特定非営利活動法人日本トレーニング指導者協会
	ピアヘルパー	NPO 日本教育カウンセラー協会
	健康心理士	一般社団法人日本健康心理学会
	認定心理士	公益社団法人日本心理学会
	カウンセリング実務士	一般財団法人全国大学実務教育協会
	ウェブデザイン実務士	

◆履修期間

当該年度の学期初めから当該学期又はその年度の終わりまでとします。
ただし、秋学期から始まり次年度春学期まで続く科目の場合は、その期間とします。

◆科目の履修について

1. 本学学生の修学に支障がない範囲で履修できます。
2. 実習・実技科目は、履修状況により、受付できない場合があります。
3. 大学側の都合により、開講時期等の変更や不開講になる場合があります。
4. 本学美原キャンパス以外で行う授業もあります。(清滝スポーツキャンパス等)
5. 履修した科目について、基準となる出席を満たし、かつ所定の試験に合格したときに単位を認定します。
6. 単位の認定日は、以下の通りとなります。

春学期	9月30日
秋学期	3月31日

7. 修得した単位については、本人の請求により単位修得証明書を発行します。
その他必要な証明書類の発行については教務課までお問い合わせください。
8. 科目等履修生規程その他本学の諸規程に違反した方については、科目等履修の許可を取り消すことがあります。
9. 資格・教員免許状に必要な科目・単位については、各協会やお住まいの教育委員会へ問い合わせる等、各自で確認してください。免許・資格については、P.7～P.19をご参照ください。

◆出願方法

●出願期間

2023年 3月6日(月)～ 3月24日(金) 消印有効

※持参可（受付時間 9:00～17:00）土・日・祝日を除きます。

ただし、持参される場合は事前に必ず入試課に連絡を入れてください。

●出願受付先

本館1階 入試課窓口 《平日9時から17時まで》

※土・日・祝日は窓口での受付は取り扱っておりません。

●選考

書類審査等により選考します。

●選考通知

2023年 3月31日(金) 発送予定

●その他

1. 一旦納入された検定料・履修料及び出願書類は返還いたしません。
2. 学生用駐車場はありませんので、通学には原則最寄りの公共の交通機関およびシャトルバスを利用してください。バイク通学・自転車通学をする場合は、それぞれ所定の駐輪場に整列駐輪してください。
3. 科目等履修生は、通学定期の対象になりません。
4. 科目等履修生証発行のため、費用1,200円が別途必要となります。
5. **2023年4月10日(月) 16:20～入学前オリエンテーションを行い、授業等に関する説明会を実施します。**（場所：本学美原キャンパス本館2階M206）
6. 保険加入について

本学で科目を履修する科目等履修生は、万が一の場合（授業中に起こりうる事故・負傷等）に備えて、保険に加入することを義務づけています。

○加入保険名：学研災(学生教育研究災害傷害保険)

加入保険協会名：公益財団法人 日本国際教育支援協会

保険料：650円（1年間） ※半年間契約ではありませんので注意してください。

保険料は履修料と同時に納付となります。

●春学期講義日程

春学期	2023年4月11日(火)～2023年8月2日(水)【補講・試験期間を除く】
-----	--

※上記以外に、夏期に集中講義を実施する場合があります。

春学期集中講義期間：2023年8月21日(月)～2023年9月1日(金)

●講義時間

1時限：9:00～10:30	3時限：13:00～14:30
2時限：10:40～12:10	4時限：14:40～16:10
	5時限：16:20～17:50

◆出願書類

出願書類一式	① 2023 年度春学期 科目等履修生願書 ② 志望理由 ③ 取得希望免許・誓約書 ④ 履修登録希望科目
写真 2 枚 履歴書用証明写真サイズ 3.0cm×4.0cm (3 ヶ月以内に撮影、正面上半身)	①科目等履修生願書用 「2023 年度春学期 科目等履修生願書」に貼付してください。 ② 科目等履修生証用 裏面に油性ペンにて氏名をご記入のうえご提出ください。
最終出身学校の卒業証明書	本学卒業生については不要です。
成績証明書 (3 ヶ月以内に発行されたもの)	教員免許状取得を目的とする方は「 学力に関する証明書 」も添付してください。
健康診断書	【受診項目】 1) 身長・体重 2) 視力 (裸眼もしくは矯正の明記が必要です。) 3) レントゲン撮影[胸部X線撮影] (間接もしくは直接の明記が必要です。) 4) 尿検査(蛋白・糖・潜血の 3 項目) 5) 血圧 6) 内科(聴診) ※ 健康診断書は、3 ヶ月以内に受診したものをご提出ください。 (ただし、レントゲン撮影については1年以内のものをご提出ください。)
実習校の内諾書 ※「教育実習」「養護実習」を志願する方のみ	様式自由、実習校の公印が必須です。
在職中の方は勤務先所属長の承諾書	様式は自由です。
太成学院大学 科目等履修生 検定料 (兼領収書)の写し	同封の振込依頼書を使って振り込み、検定料を振り込んだことがわかるものの写しを同封してください。

※科目等履修継続希望の方は以下の点にご留意ください。

最終出身学校の卒業証明書	最初の提出以降に変更が生じた場合は提出してください。
成績証明書	
健康診断書	1 年間は提出不要ですが、1 年を超えて継続を希望する場合は提出してください。

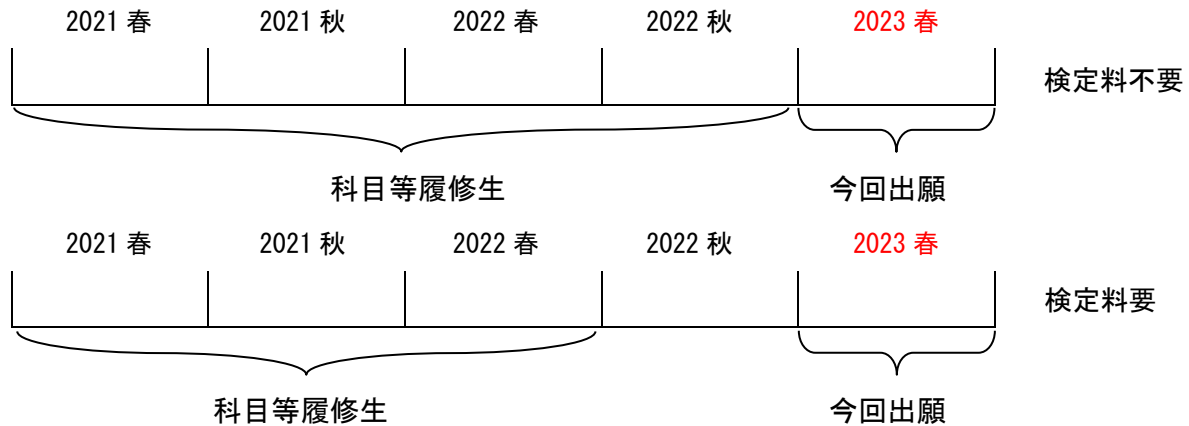
◆検定料および納付について

検定料：30,000円（指定用紙で出願期間内に振り込んでください。）

※一旦納入された検定料は返金されません。

※継続希望者については、連続して科目等履修を希望する場合は、検定料は不要です。（下記参照）

〈例〉



1. 検定料は出願期間内に振り込んでください。また、太成学院大学 科目等履修生 検定料（兼領収書）の写し（検定料を振り込んだことがわかるもの）を出願書類とともに必ず提出してください。なお、検定料納付書（本学指定）については、同封の振込依頼書をご利用ください。

※検定料のみ、本学窓口にて納付できます。

◆履修料および納付について

1 単位につき 20,000 円（本学卒業生は、15,000 円）

1. 科目等履修生認定通知書送付時に納付書を郵送しますので、納付書に従って4月21日（金）までに納付してください。
2. 指定した期日までに振り込みできない場合は、事前に必ずご相談ください。

◆【中学校教諭一種免許状】【高等学校教諭一種免許状】
【養護教諭一種免許状】【養護教諭二種免許状】取得を希望する場合

中学校教諭一種免許状、高等学校教諭一種免許状、養護教諭一種免許状、養護教諭二種免許状取得希望者は、以下の点にご留意ください。また、必要な科目・単位については、予め教員免許状授与申請書を提出予定の教育委員会へ各自お問い合わせいただき、ご確認ください。

※P.9～10「◆2018年度以降の卒業で、卒業後教員免許状を取得する場合（科目等履修生を含む）」もあわせてご参照ください。

1. 「教育（養護）実習」を志願する際の要件

1) 「教育実習」を志願する際は

「教育実習指導(中学校・高校)」	1単位	春学期開講
------------------	-----	-------

「養護実習」を志願する際は

「事前・事後指導」	1単位	春学期開講
-----------	-----	-------

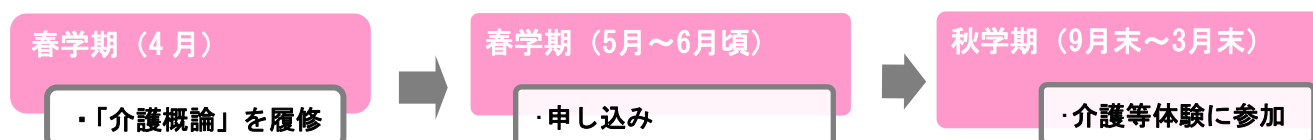
を必ず履修する必要があります。

- 2) 出願の際、実習校の内諾書（様式自由、実習校の公印が必須）を必要とします。その後、科目等履修を許可された際には、別に定める教育（養護）実習費が必要となります。
- 3) その他、「教育（養護）実習」を志願する際の要件は、本学学生必携および教員への道ガイドブックに定められている要件に準じます。

2. 「免許法施行規則に定める科目区分」ごとに、必修科目を中心に履修してください。

3. 既に一部修得済みの単位がある方は、教育委員会に教員免許状取得までの残りの必要単位数を事前に確認したうえで履修してください。その際、各「免許法施行規則に定める科目区分」における一般的包括的内容を含む科目の履修を希望する場合は、本学の教職課程カリキュラムで必修と定めている科目を全て履修してください。

4. 「介護体験」の履修を希望し、介護等体験に参加する場合



その後、科目等履修を許可された際には、別に定める介護等体験費用が必要となります。

※ 介護等体験参加要件として、春学期開講の「介護概論」を単位修得する必要があります。
また、中学校教諭一種免許状取得を希望の場合、「教育実習」を志願する際、「介護概論」を単位修得する必要があります。

◆【幼稚園教諭一種免許状】 【小学校教諭一種免許状】 取得を希望する場合

幼稚園教諭一種免許状または小学校教諭一種免許状取得希望者は、以下の点にご留意ください。
また、必要な科目・単位については、予め教員免許状授与申請書を提出予定の教育委員会へ各自お問い合わせいただき、ご確認ください。

※P.9～10「◆2018年度以降の卒業で、卒業後教員免許状を取得する場合（科目等履修生を含む）」もあわせてご参照ください。

1. 「教育実習（初等）」を志願する際の要件

1) 「教育実習（初等）」を志願する際は

「教育実習指導（初等）」	1単位	秋学期開講
--------------	-----	-------

を必ず履修する必要があります。

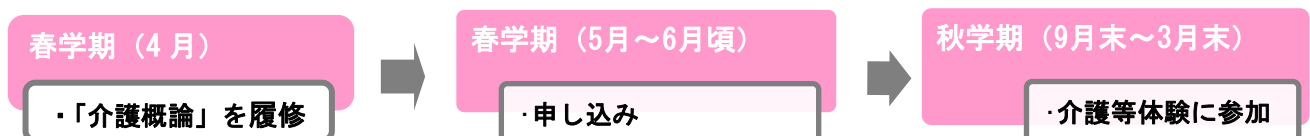
2) 出願の際、実習校の内諾書（様式自由、実習校の公印が必須）を必要とします。その後、科目等履修を許可された際には、別に定める教育実習費が必要となります。

その他、「教育実習（初等）」を志願する際の要件は、本学学生必携および教員への道ガイドブックに定められている要件に準じます。

2. 「免許法施行規則に定める科目区分」ごとに、必修科目を中心に履修してください。

3. 既に一部修得済みの単位がある方は、教育委員会に教員免許状取得までの残りの必要単位数を事前に確認したうえで履修してください。その際、各「免許法施行規則に定める科目区分」における一般的包括的内容を含む科目の履修を希望する場合は、本学の教職課程カリキュラムで必修と定めている科目を全て履修してください。

4. 「介護体験」の履修を希望し、介護等体験に参加する場合



その後、科目等履修を許可された際には、別に定める介護等体験費用が必要となります。

※ 介護等体験参加要件として、春学期開講の「介護概論」を単位修得する必要があります。

また、小学校教諭一種免許状取得を希望の場合、「教育実習」を志願する際、「介護概論」を単位修得する必要があります。

◆2018年度以降の卒業で、卒業後教員免許状を取得する場合（科目等履修生を含む）

2018年度以降に卒業と同時に教員免許を取得しておらず、科目等履修生で教員免許を取得する場合は、免許種（学校種）ごとに以下の科目を追加で履修しなければ教員免許が取得できません。

◆幼稚園教諭一種免許状 追加で取得しなければならない単位数 1単位

○旧「教職に関する科目」（新「教育の基礎的理解に関する科目等」）

施行規則に定める科目区分等	科目名	単位数
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育（初等）	1単位
合 計		1単位

◆小学校教諭一種免許状 追加で取得しなければならない単位数 7単位

○旧「教科に関する科目」（新「教科及び教科の指導法に関する科目」）

施行規則に定める科目区分等	科目名	単位数
教科に関する専門的事項 外国語	外国語概論（児童英語）	2単位
合 計		2単位

○旧「教職に関する科目」（新「教科及び教科の指導法に関する科目」）

施行規則に定める科目区分等	科目名	単位数
各教科の指導法 外国語	教科教育法（児童英語）	2単位
合 計		2単位

○旧「教職に関する科目」（新「教育の基礎的理解に関する科目等」）

施行規則に定める科目区分等	科目名	単位数
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育（初等）	1単位
総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法（初等）	2単位
合 計		3単位

◆中学校・高等学校一種免許状（保健体育・情報）

追加で取得しなければならない単位数 3単位 [※中学校一種免許状（保健体育）希望者は7単位]

○旧「教職に関する科目」（新「教育の基礎的理解に関する科目等」）

施行規則に定める科目区分等	科目名	単位数
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育	1単位
総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2単位
合 計		3単位

○旧「教職に関する科目」（新「教科及び教科の指導法に関する科目」）

※中学校一種免許状（保健体育）取得希望者のみ対象

施行規則に定める科目区分等	科目名	単位数
各教科の指導法（情報機器及び教材の活用含む。）	保健体育科教育法Ⅲ	2単位
	保健体育科教育法Ⅳ	2単位
合 計		4単位

◆養護教諭一種免許状 追加で取得しなければならない単位数 3単位

○旧「教職に関する科目」(新「教育の基礎的理解に関する科目等」)

施行規則に定める科目区分等	科目名	単位数
特別の支援を必要とする幼児、児童及び生徒に対する理解	特別支援教育	1単位
総合的な学習の時間の指導法	特別活動及び総合的な学習の時間の指導法	2単位
	合 計	3単位

◆【保育士】資格取得を希望する場合

保育士資格取得を希望される方は、以下の点にご留意ください。

1. 保育士資格を取得するためには、保育士養成施設の指定を受けた大学・短期大学等において卒業時において取得するのが一般的ですが、下記に該当する方は科目等履修生として保育士資格に必要な単位を修得することにより、保育士資格を取得することができます。
 - 1) 幼稚園教諭免許所有の方で保育士国家試験免除制度を利用して試験に対応する科目を受講される方
※保育士資格に係る科目を一部修得しないで、保育士養成施設を卒業された方で科目等履修を希望される方は受講できません。
2. 受講される科目については、P. 12「幼稚園教諭一種免許状取得者が保育士国家試験免除制度を利用する場合」を参照ください。他の保育士養成施設で修得された科目がある場合や、幼稚園教諭免許取得の際に大学等で履修され、修得された科目がある場合は、その科目以外を受講してください。受講科目が不明な場合はご相談ください。
3. 保育士試験受験時に提出する「幼稚園教諭免許所有者保育士試験免除科目専修証明書」（以下、幼教専修証明書）は本学で履修し、単位修得した科目のみ発行致します。「幼教専修証明書」が必要な場合はお申し出ください（発行には別途費用が必要となります）。

◆幼稚園教諭一種免許状取得者が保育士国家試験免除制度を利用する場合

保育士国家試験は通常、下記試験科目②～⑩の筆記試験、および①の実技試験によって行われますが、幼稚園教諭一種免許状所有者は、免除申請をすることにより①②③が受験免除となります。

また、その他の科目についても、指定保育士養成施設（本学は指定保育士養成施設です）において、科目履修等により筆記試験に対応した科目を履修し、単位修得した場合、「幼稚園教諭免許所有者保育士試験免除科目専修証明書」（以下、幼教専修証明書）の提出により、証明書に記載の筆記試験科目が免除されます。

幼稚園教諭一種免許状所有者で、本学にて④～⑩の科目をすべて単位修得した場合、幼教専修証明書を提出することで国家試験受験免除で保育士資格を取得することが可能となります。

試験科目	養成施設の教科目	本学開講科目（対応科目）	単位
①実技試験※1			
②保育の心理学※1			
③教育原理※1			
④社会福祉	社会福祉	社会福祉論	2単位
⑤子ども家庭福祉	子ども家庭福祉	子ども家庭福祉論	2単位
	子ども家庭支援論	子ども家庭支援論	2単位
⑥子どもの保健	子どもの保健	子どもの保健	2単位
	子どもの健康と安全	子どもの保健演習	1単位
⑦子どもの食と栄養	子どもの食と栄養	ジュニア栄養学演習（子どもの食と栄養）	2単位
⑧社会的養護	社会的養護Ⅰ	社会的養護論	2単位
	社会的養護Ⅱ	社会的養護演習	1単位
⑨保育原理	保育原理	保育原理Ⅰ	2単位
	乳児保育Ⅰ	乳児保育	2単位
	乳児保育Ⅱ	乳児保育演習	1単位
	子育て支援	子育て支援演習	1単位
	障害児保育	障がい児保育演習Ⅰ 障がい児保育演習Ⅱ	1単位 1単位
⑩保育実習理論	保育内容総論	保育内容総論（演習）	1単位
	保育内容演習	保育内容（人間関係）の理論と方法（演習）	1単位
		保育内容（言葉）の理論と方法（演習）	1単位
		保育内容（健康）の理論と方法（演習）	1単位
		保育内容（環境）の理論と方法（演習）	1単位
		保育内容（表現）の理論と方法（演習）	1単位
	保育内容の理解と方法	音楽演習Ⅰ（声楽）	1単位
		音楽演習Ⅰ（器楽）	1単位
美術創作Ⅰ		1単位	
体育実技（子ども体操）		1単位	

※1 幼稚園教諭一種免許状取得による免除科目

◆「レクリエーション・インストラクター」取得要件

(公益財団法人日本レクリエーション協会)

さまざまな遊びのメニューと技術をもち、楽しさの体験を多くの人に提供していきます。人と人との楽しい交流促進や、楽しさの体験に主眼をおいた技術指導の方法を学んでいることも特色です。

「レクリエーション」という世界に興味・関心を持つ方々の入門的な資格です。

資格取得要件科目	単位	要件単位
ニュースポーツ実習	1 単位	合計 6 単位
レクリエーション理論	2 単位	
レクリエーション実習	1 単位	
ボランティア実習	2 単位	

※ 上記要件に加え、レクリエーション協会の事業に3回参加する必要があります。

◆「キャンプインストラクター」取得要件 (公益社団法人日本キャンプ協会)

安全で快適なキャンプを楽しむためには、知識と技術を有した指導者の役割が重要です。公益社団法人日本キャンプ協会が認定するキャンプインストラクターは、キャンプに関するそうした様々な専門的知識と技能を有すると認定された資格者で、社会福祉関係や教育関係、スポーツ関係の業種で活用できる資格です。

資格取得要件科目	単位	要件単位
健康スポーツ実習 (キャンプ実習)	1 単位	合計 1 単位

◆「ピアヘルパー」取得要件（NPO日本教育カウンセラー協会）

“Peer”は「仲間」、「Helper」はもちろん「助ける人」ですから、ピアヘルパーは直訳すれば、「仲間を助ける人」という意味です。仲間を助けるとは、年上・年下を問わず、対等な立場で、人間なら誰でも出会う問題の相談相手になることです。カウンセリングや関連する心理学の理論方法について学習し、教育・福祉・保育などの実際場面で人とかかわるために必要な基本的な力を身につけた者であること。主な活動分野は教師、保育士、心の教室相談員など教育の分野、看護や福祉関係の分野です。

受験資格要件科目	単位	要件単位
心理カウンセリング	2単位	合計2科目 4単位以上
健康心理学	2単位	
カウンセリング実務論Ⅰ	2単位	
カウンセリング実務論Ⅱ	2単位	
社会心理学	2単位	
ビジネス心理学	2単位	
臨床心理学Ⅰ	2単位	
臨床心理学Ⅱ	2単位	
人間関係論	2単位	

※ 上記2科目4単位以上を修得済みであること。

◆「トレーニング指導者」取得要件

(特定非営利活動法人 日本トレーニング指導者協会)

スポーツ選手や一般人を対象として目的に応じた運動プログラムを作成・指導するために必要な知識を修得したと認められる人に授与される資格です。トレーニングコーチ、フィットネスインストラクターなどトレーニング指導として活動するための基礎資格です。

受験資格要件科目	単位	要件単位
健康増進論	2 単位	合計 27 単位
健康運動論	2 単位	
栄養と健康	2 単位	
運動生理学	2 単位	
スポーツトレーニング概論	2 単位	
スポーツトレーニング実習	1 単位	
スポーツ医学概論	2 単位	
スポーツ心理学	2 単位	
スポーツ行政の理論と実際	2 単位	
機能解剖学	2 単位	
スポーツバイオメカニクス	2 単位	
体力測定評価法	2 単位	
救急処置 (含実習)	2 単位	
スポーツコーチング概論	2 単位	

※ 資格認定試験を受験するには、上記受験資格要件科目がすべて修得済みまたは修得見込みであること。

※ 「トレーニング指導者」の資格認定を受けるには、「日本トレーニング指導者協会」が実施する資格認定試験に合格すること。

◆「カウンセリング実務士」取得要件（一般財団法人全国大学実務教育協会）

社会生活の中の人間関係改善にかかわる知識ならびに技能を修得し、ストレス社会のよきアドバイザーとしての資質を持った人材を育成することを教育目標とした資格です。

科目群	資格取得要件科目	必修/選択	単位	要件単位	
領域 1	カウンセリング実務論Ⅰ	必修	2 単位	必修 4 単位	領域 1～領域 3 より 選択 14 単位以上
	カウンセリング実務論Ⅱ	必修	2 単位		
	人格心理学	選択	2 単位		
	臨床心理学Ⅰ	選択	2 単位		
	臨床心理学Ⅱ	選択	2 単位		
	人間関係論	選択	2 単位		
領域 2	カウンセリング実務演習Ⅰ	必修	3 単位	必修 3 単位	
	心理学概論 A	選択	2 単位		
	心理学概論 B	選択	2 単位		
	教育心理学	選択	2 単位		
	心理学研究法Ⅰ	選択	2 単位		
	心理学研究法Ⅱ	選択	2 単位		
	発達心理学	選択	2 単位		
	認知心理学	選択	2 単位		
	生理心理学	選択	2 単位		
	社会心理学	選択	2 単位		
	ビジネス心理学	選択	2 単位		
	心理学実験実習（実験）	選択	3 単位		
	心理学実験実習（調査）	選択	3 単位		
	知覚心理学Ⅰ	選択	2 単位		
知覚心理学Ⅱ	選択	2 単位			
領域 3	カウンセリング実務演習Ⅱ	必修	3 単位	必修 3 単位	
				合計 24 単位以上	

◆「健康心理士」取得要件（一般社団法人日本健康心理学会）

健康心理士は、健康心理学の立場から人々の健康を維持・向上し、健康を阻害している要因を除くための研究と教育および実践をおこなう役割を持っています。あわせて、国民の健康に関する行政について健康心理学からの助言や勧告などをおこないます。

健康心理士とは、「日本健康心理学会」が認定する資格で、健康の維持・増進、疾病予防、健康的な生活習慣の形成をめざして、その実践に必要な知識と技術を備えている人に与えられるものです。

科目群	資格取得要件科目	単位	要件単位		
健康心理学 基礎科目	心理学概論 A	2 単位	A 群	各群から 1 科目以上、A・B 領域は必修科目（合計 4 単位以上）	
	心理学概論 B	2 単位			
	心理学研究法 I	2 単位	B 群		
	心理学研究法 II	2 単位			
	発達心理学	2 単位	C 群	C～E 群から 2 群選択各 1 科目選択（合計 4 単位以上）	
	教育心理学	2 単位			
	生理心理学	2 単位			
	人格心理学	2 単位	D 群		
	臨床心理学 I	2 単位			
	臨床心理学 II	2 単位			
	社会心理学	2 単位	E 群		
ビジネス心理学	2 単位				
健康心理学 専門必修科目	健康心理学	2 単位	F 群		F～J 各群の科目は全て履修すること（合計 10 単位以上）
	生涯発達と健康教育	2 単位	G 群		
	健康心理カウンセリング	2 単位	H 群		
	健康心理アセスメント	2 単位	I 群		
	健康心理カウンセリング実習	1 単位	J 群		
	健康心理アセスメント実習	1 単位			
健康心理学 関連選択科目	栄養と健康	2 単位	1 科目以上、2 単位以上修得すること		
	衛生・公衆衛生学	2 単位			
	スポーツ医学概論	2 単位			

合計 10 科目 20 単位以上

※ 資格審査にあたっては、健康心理学専門必修科目（F 群～J 群）の 6 科目について以下の条件を満たす必要があります。

* 専門必修科目全 6 科目が 70 点以上（B 評価以上）であること。

◆ 「認定心理士」 取得要件（公益社団法人日本心理学会）

心理学の専門家として仕事をするために必要な、最小限の標準的基礎学力と技能を修得している、と日本心理学会が認定した人。

科目群	資格取得要件科目	単位	要件単位		
基礎科目	心理学概論 A	2 単位	A 領域	A・B・C の各領域が 3 単位以上で、小計が 12 単位以上であること	合計 36 単位以上
	心理学概論 B	2 単位			
	心理学研究法 I	2 単位	B 領域		
	心理学研究法 II	2 単位			
	心理学実験実習（実験）	3 単位	C 領域		
	心理学実験実習（調査）	3 単位			
選択科目	認知心理学	2 単位	D 領域	D～H の 5 領域中 3 領域が各 3 単位以上で、かつ 5 領域の小計が 16 単位以上であること	
	知覚心理学 I	2 単位			
	知覚心理学 II	2 単位			
	発達心理学	2 単位	E 領域		
	教育心理学	2 単位			
	生理心理学	2 単位	F 領域		
	臨床心理学 I	2 単位	G 領域		
	臨床心理学 II	2 単位			
	人格心理学	2 単位			
	社会心理学	2 単位	H 領域		
	ビジネス心理学	2 単位			
	人間関係論	2 単位			

◆「ウェブデザイン実務士」取得要件（一般財団法人全国大学実務教育協会）

インターネット利用技術に関する専門知識と技能を修得し、ウェブページの制作や発信する情報の収集能力、コンテンツ・エディターやウェブページ・プロデューサーの役割を担うスペシャリストの養成を教育目標とします。

科目群	資格取得要件科目	必修/選択	単位	要件単位	
領域 1	プログラミング I	必修	2 単位	必修 6 単位	領域 1～領域 3 より 選択 7 単位以上
	情報処理概論	必修	2 単位		
	情報の倫理	必修	2 単位		
	ソフトウェアリテラシー I*	選択	1 単位		
	ソフトウェアリテラシー II*	選択	1 単位		
	プログラミング I 演習	選択	1 単位		
	データサイエンス論	選択	2 単位		
	プログラミング II	選択	2 単位		
	プログラミング II 演習	選択	1 単位		
	情報通信ネットワーク	選択	2 単位		
領域 2	ウェブデザイン I	必修	2 単位	必修 6 単位	領域 1～領域 3 より 選択 7 単位以上
	ウェブデザイン II	必修	2 単位		
	マルチメディア論	必修	2 単位		
	マルチメディア演習	選択	1 単位		
	データベース論	選択	2 単位		
	データベース演習	選択	1 単位		
	システム設計論	選択	2 単位		
	情報システム論	選択	2 単位		
領域 3	ウェブデザイン演習	必修	1 単位	必修 1 単位	領域 1～領域 3 より 選択 7 単位以上
	システム設計演習	選択	1 単位		
	情報システム演習	選択	1 単位		
				合計 20 単位以上	

*「ベーシック」、「スタンダード」、「アドバンス」のいずれか 1 科目

◆アクセス

駅からすぐでアクセス便利! 無料シャトルバスでさらに便利!!



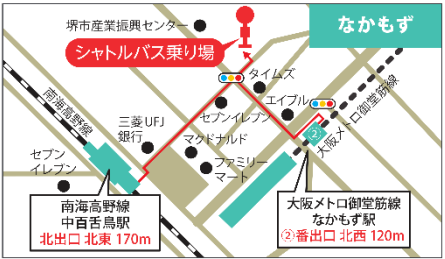
喜志駅まで	
大阪駅・梅田駅から	約42分
天王寺駅・阿部野橋駅から	約20分
奈良駅から	約46分
和歌山駅から	約90分
なかもず駅まで	
大阪駅・梅田駅から	約34分
堺駅から	約16分
和泉中央駅から	約16分
和歌山駅から	約78分

太成学院大学 美原キャンパスまで 無料シャトルバス運行

●近鉄南大阪線・長野線
 [喜志] 駅西口から約9分



●大阪メトロ御堂筋線/南海高野線
 [なかもず] 駅 ②番出口/北出口から約28分



詳しい交通アクセスやシャトルバスの時刻表をチェック!

正門まで直行してくれるので、駅からラクラク通学できます。

無料シャトルバス(大型8台、中型1台、マイクロバス1台)がみなさんの通学の送迎に向かいます。

《資料請求・お問い合わせ》

〒587-8555 大阪府堺市美原区平尾 1060-1

HP : <https://www.tgu.ac.jp>

＜出願に関するお問い合わせ＞

入試課 TEL : 072-362-3732

Email : nyushi@tgu.ac.jp

＜資格・教員免許状に関するお問い合わせ＞

教務課 TEL : 072-362-7124

Email : kyomu@tgu.ac.jp



太成学院大学